個　人　質　問	議会事務局 処　理　欄	令和８年１１月１２日　８時３０分　受付
		質　問　順　位　第１２番

武豊町議会議長　石川　よしはる　殿

武豊町議会議員　石原　壽朗

一　般　質　問　の　通　告　に　つ　い　て

令和８年第４回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質　問　事　項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
１．南海トラフ巨大地震等を見据えた防災・減災対策について	【趣旨説明】 １１月８日未明に発生した地震では、愛知県内で２９年ぶりとなる震度５強を観測し、本町においても震度４を観測した。近隣自治体では体育館天井の崩落や庁舎ガラスの破損などの被害も報告されている。 今後、発生が高い確率で予測されている南海トラフ巨大地震への備えを一層強化する観点から、本町の防災・減災対策について以下６点を質問する。 【質問事項】 １　地震による被害状況について 今回の地震による町内の人的被害及び建物、道路、河川、公共施設等の被害状況並びにライフライン及び公共サービスへの影響について伺う。 ２　地震発生後の町の対応及び課題について 地震発生直後における町の初動対応の内容について伺う。 また、情報収集、住民への情報発信及び関係機関との連携において課題はなかったか。また、課題があった場合の対応について伺う。 ３　町一斉防災訓練について １１月１日に実施された町一斉防災訓練において、自主防災組織等から寄せられた意見や課題にはどのようなものがあったか。また、それらに対する今後の対応について伺う。 ４　水門・樋門の閉鎖体制について 町が管理し、又は関係する水門・樋門について、閉鎖訓練及び実際の運用を想定した場合の課題について伺う。 また、閉鎖作業従事者の安全確保及び将来的な遠隔操作化・自動化についての考えを伺う。 ５　衛星通信を活用した通信環境整備について 大規模災害時に既存の通信網が途絶した場合に備え、衛星通信を活用した通信手段の整備が各自治体で進められている。静岡県では衛星通信サービスであるスターリンクを活用した通信手段の運用を始め、常滑市もこのサービスを提供する事業者の防災アプリを運用しており、今後同機能が展開される見通しと聞いている。 本町における災害対策本部及び指定避難所等への衛星通信システム導入の可能性並びに検討状況について伺う。 ６　南海トラフ地震対策について 今後３０年以内に６０～９０％程度以上の高い確率で発生するとされる南海トラフ地震に対し、住民への注意喚起及び防災意識の向上に向けた取組み、並びに今後強化していく地震対策について伺う。